履修モデル［2015（平成27）年度以降入学生］

人事・労務に強いビジネスパーソンをめざす

まず、今日の社会と経営の関連および経営の全般的・基礎的な意味を理解することが必要です。そのうえで経営の歴史的発展や経営のあり方を把握し、さらに従業員の組織・労働条件等を一層深く学習します。これによって、企業やその他の組織に必要とされる人材や組織の効果的な運営方法についての考え方を身に付け、人事・労務や企画に強い人材となるための履修モデルです。

●：選択必修科目　●：必修科目

区分		授業科目			
		1年次	2年次	3年次	4年次
教養教育部門	人間を考える	歴史と文化 哲学 心の科学			
	社会に生きる	日本国憲法 法と社会 経済と社会 政治と社会			
	自然と生きる	生命の多様性 数と論理 人間と環境			
	言語コミュニケーション	●英語関連科目4単位 ●第2外国語4単位			
	情報教育	情報活用リテラシー			
	健康・スポーツ科学	●健康・スポーツ科学Ⅰ・Ⅱ			
専門教育部門	専門基礎部門	●基本簿記 現代経済入門 会計学入門 ファイナンス入門 経営学入門 現代経営入門 流通入門 マーケティング入門 経営分析入門			
	マネジメント部門		経営史 経営管理史 ワーク・ライフ・バランス論 企業形態論 経営組織論 現代経営管理論 人的資源管理論 現代企業論 国際経営論	経営戦略論 生産管理論 労働衛生論	
	流通・マーケティング部門		国際流通論 マーケティング論 マーケティング戦略論 マーケティング・リサーチ論 国際マーケティング論		

区分		授業科目			
		1年次	2年次	3年次	4年次
			消費者行動論		
	会計・ファイナンス部門		工業簿記 財務会計論Ⅰ 経営分析論 企業財務論 原価計算論	原価管理論 管理会計論Ⅰ 財務戦略論	
	経営学科・情報システム部門	経営数学	経営科学Ⅰ	システム設計Ⅰ 経済データ実習 経営シミュレーションⅠ 経営データ実習	
	経済学・法学部門	マクロ経済学入門 ミクロ経済学入門	現代産業組織論 産業集積論		
	実務・実習部門	ビジネスコミュニケーションⅠ・Ⅱ	国際フィールドワーク インターンシップ		
	ゼミナール部門	基礎ゼミナール	専門ゼミナールⅠ	専門ゼミナールⅡ	専門ゼミナールⅢ

※履修モデルはあくまでも一例です。
※カリキュラムは変更となる場合があります。
※教員免許取得をめざす場合は、別途、教職課程の履修、学芸員資格取得をめざす場合は学芸員課程の履修が必要です。
※記載された科目のみでは卒業要件を満たしていない場合があります。履修の際は、カリキュラム表などで確認のうえ、履修をしてください。

マーケティングに強いビジネスパーソンをめざす

マーケティングや流通は、企業経営や公共組織を考えるうえで重要になっています。例えば、企業を経営していくうえで、市場ニーズの発見、新製品・サービスの開発から輸送、保管、販売、イベント、広告、ブランド管理、アフターサービスまで、さまざまなマーケティングにかかわる活動が必要です。それらの能力を身に付けるために、製造業、流通小売業、消費者、社会、地球環境などとのかかわりから全体像を捉えて、理論と実践について学習し、マーケティングに強い人材となるための履修モデルです。

●：選択必修科目　●：必修科目

区分		授業科目			
		1年次	2年次	3年次	4年次
教養教育部門	人間を考える	歴史と文化 哲学 心の科学			
	社会に生きる	日本国憲法 経営と社会 社会学			
	自然と生きる	数と論理			
	言語コミュニケーション	●英語関連科目4単位 ●第2外国語4単位			
	情報教育	情報活用リテラシー プログラミング入門			
	健康・スポー	●健康・スポーツ			

区分		授業科目			
		1年次	2年次	3年次	4年次
	ツ科学	科学Ⅰ・Ⅱ			
	教育演習科目群	教育演習Ⅰ			
専門教育部門	専門基礎部門	●基本簿記 現代経済入門 会計学入門 ファイナンス入門 経営学入門 現代経営入門 流通入門 マーケティング入門 経営分析入門			
	マネジメント部門		ワーク・ライフ・バランス論 現代経営管理論 現代企業論	経営戦略論 生産管理論 産業技術論 ネットワーク組織論	
	流通・マーケティング部門		国際流通論 マーケティング論 マーケティング戦略論 マーケティング・リサーチ論 マーケティング・コミュニケーション論 消費者行動論	小売企業経営論 サービス・マーケティング論 プロダクト・デザイン論 ロジスティクス論 ソーシャル・マーケティング論	
	会計・ファイナンス部門		工業簿記 財務会計論Ⅰ 経営分析論 企業財務論 原価計算論	（特Ⅰ）野村證券寄附講座	
	経営学科・情報システム部門		経営科学Ⅰ	意思決定の科学 経営データ実習	
	経済学・法学部門	マクロ経済学入門 ミクロ経済学入門	現代産業組織論 商法入門Ⅰ		
	実務・実習部門	ビジネスコミュニケーションⅠ・Ⅱ	国際フィールドワーク インターンシップ （特Ⅰ）起業講座Ⅰ		
	ゼミナール部門	基礎ゼミナール	専門ゼミナールⅠ	専門ゼミナールⅡ	専門ゼミナールⅢ

※履修モデルはあくまでも一例です。
※カリキュラムは変更となる場合があります。
※教員免許取得をめざす場合は、別途、教職課程の履修、学芸員資格取得をめざす場合は学芸員課程の履修が必要です。
※記載された科目のみでは卒業要件を満たしていない場合があります。履修の際は、カリキュラム表などで確認のうえ、履修をしてください。

会計・経理に強いビジネスパーソンをめざす

企業の経理担当者をめざす学生は、基本簿記を最低限マスターしたうえで、中・上級簿記や工業簿記・原価計算を身に付けます。これを基礎として会計の2大領域である財務会計と管理会計の内容を理解し、会計の諸問題を解決するための力を身に付けておくことを勧めます。こうした企業の経理の職種をめざす会計・経理に強い人材となるための履修モデルです。

●：選択必修科目　●：必修科目

区分		授業科目			
		1年次	2年次	3年次	4年次
教養教育部門	人間を考える	欧米文化論 アジア文化論			
	社会に活きる	法と社会 経済と社会 経営と社会 人間と社会の演習			
	自然と生きる	数と論理 人間と環境			
	言語コミュニケーション	●英語関連科目4単位 ●第2外国語4単位			
	情報教育	コンピューターリテラシー 情報活用リテラシー			
	健康・スポーツ科学	●健康・スポーツ科学Ⅰ・Ⅱ			
専門教育部門	専門基礎部門	●基本簿記 会計学入門 ファイナンス入門 経営学入門 現代経営入門 流通入門 マーケティング入門 経営分析入門			
	マネジメント部門		企業形態論 現代経営理論 現代企業論	生産管理論 コーポレート・ガバナンス論	
	流通・マーケティング部門		国際流通論 マーケティング論 マーケティング戦略論	小売企業経営論 卸売企業経営論	
	会計・ファイナンス部門		中級簿記 工業簿記 財務会計論Ⅰ・Ⅱ 経営分析論 企業財務論 金融論 原価計算論	原価管理論 管理会計論Ⅰ・Ⅱ 税務会計論 非営利組織体会計論	
	経営学科・情報システム部門	経営数学	経営科学Ⅰ	経営シミュレーションⅠ・Ⅱ	
	経済学・法学部門		商法入門Ⅰ		
	実務・実習部門	ビジネスコミュニケーションⅠ・Ⅱ	インターンシップ ビジネスコミュニケーションⅢ・Ⅳ		

区分		授業科目			
		1年次	2年次	3年次	4年次
	ゼミナール部門	基礎ゼミナール	専門ゼミナールⅠ	専門ゼミナールⅡ	専門ゼミナールⅢ

※履修モデルはあくまでも一例です。
※カリキュラムは変更となる場合があります。
※教員免許取得をめざす場合は、別途、教職課程の履修、学芸員資格取得をめざす場合は学芸員課程の履修が必要です。
※記載された科目のみでは卒業要件を満たしていない場合があります。履修の際は、カリキュラム表などで確認のうえ、履修をしてください。